

# 平成30年度事業報告書

## 1. 事業概要

少子高齢化が進展を続け超高齢社会を迎えた我が国において、高齢者のニーズに応じて地域の日常生活に密着した仕事を提供するシルバー人材センターの役割と使命はますます重要となっております。

このような中、公益社団法人としてより一層信頼されるセンターを目指してまいりましたが、すべての項目において事業目標を上回ることが出来ませんでした。しかし、前年度と比較すると契約金額は大幅に伸び、これも会員皆様の真面目な就業を通じた就業機会の拡大と地域の皆様のご協力によるものであります。

会員の増強については、入会説明会を行い会員の増加を図ったところ、会員数は前年度より微増となりました。また、会員の技術向上、職群班会員の後継者育成について取り組みましたが、まだ十分とは言えず引き続き取り組む必要があります。

次に、適正な受託と就業のため、請負・委任になじまない契約については、発注者のご理解のもと積極的にシルバー派遣により受注して適正就業の推進を図りました。

また、シルバー事業の基本である自主的・主体的な運営を図るため地域班会議の開催、イベント参加を通じた普及啓発活動、会報「シルバーのぞみ」編集発行等に取り組んでまいりました。

しかし、安全就業の面では、安全・適正就業委員会を中心に事故の発生防止に努める中、シルバー保険適用事故は6件発生しました。件数は前年度より減少しましたが、これからも会員一人ひとりが更に事故防止に努める必要があります。

今後におきましても、市民に対して開かれたセンターであるために、会員の各種行事への積極的な参加を促し、健全な事業運営と活性化を図っていく所存です。

以下、詳細について報告いたします。

## 2. 事業状況

### ・事業目標と実績比較表

| 項目    | 目標           | 実績           | 達成率      | 備考       |
|-------|--------------|--------------|----------|----------|
| 会員数   | 500人         | 445人         | 89.0%    |          |
| 受注件数  | 2,900件       | 2,731件       | 94.2%    |          |
| 就業延人員 | 41,000人      | 40,699人      | 99.3%    | 実人員 384人 |
| 契約金額  | 204,600,000円 | 201,282,116円 | 98.4%    |          |
| 就業率   | 87%          | 86.3%        | -0.7ポイント |          |

### ・平成30年度事業内容と前年度比較

| 項目<br>年度 | 会員数                        | 受注件数   | 就業延人員   | 契約金額         | 就業率          |
|----------|----------------------------|--------|---------|--------------|--------------|
| 平成29年度   | 男 328人<br>女 113人<br>計 441人 | 2,766件 | 41,051人 | 196,382,602円 | 85.9%        |
| 平成30年度   | 男 333人<br>女 112人<br>計 445人 | 2,731件 | 40,699人 | 201,282,116円 | 86.3%        |
| 増減       | 男 +5人<br>女 -1人<br>計 +4人    | -35件   | -352人   | +4,899,514円  | +0.4<br>ポイント |

### 平成30年度事故発生件数

| 保険種類 | 件数 | 前年度件数 |
|------|----|-------|
| 傷害   | 3件 | 2件    |
| 賠償責任 | 3件 | 5件    |
| 合計   | 6件 | 7件    |